

2016年度 道路港湾インフラ委員会 活動方針



チェンナイ日本商工会

I . 2015年度活動実績

1. 道路・港湾インフラの改善に向けた州政府宛て建議書の作成

〔建議書の主な内容〕

- 1) 州道57号線およびオラガダム交差点周辺道路の整備
- 2) チェンナイ・バンガロール産業回廊(CBIC)実現に向けた関連道路(アウターリングロード、ペリフェラル・ロード)整備
- 3) チェンナイ港、カマラジャール港のオペレーション改善
- 4) カマラジャール港のサービス改善(港湾内の車両一時保管ヤード増設、うねり問題の解決)

I . 2015年度活動実績

1. 道路・港湾インフラの改善に向けた州政府宛て建議書の作成

〔建議活動の主な成果〕

- 1) カマラジャール港周辺の道路・橋が完成（超重量貨物の輸送が実現）
- 2) オラガダムフライオーバー下の交差点で交通整理（看板設置、警察官配置）が行われ、一方通行路の逆走がなくなり、貨物輸送上の障害が軽減
- 3) オラガダムフライオーバーを支える鉄柱の突起部分に貨物輸送車両が接触しないよう壁が設置
- 4) カマラジャール港内の車両一時保管ヤード増設（5,000台分）が実現し供用開始
- 5) 道路整備の完工に至るスケジュールを確認

I . 2015年度活動実績

2. TN州政府とのフォローアップ会合・対話会での要望・意見交換 (2015年7月、16年2月)



3. 委員長が、CBIC関連会合(デリー)に出席のうえ、中央政府に対する要望事項について改善を要請(2015年8月)
4. インド日本商工会(デリー)建議書の共同作成

(参考) 州道57号線／オラガダム周辺道路の現状

- ・ オラガダム・フライオーバー下部の側道と交差点が依然未完成。SH57の拡幅工事は進捗中だが、未着手の部分が見られる。SH57とNH4、SH57とNH45のそれぞれの接続部分の整備が急務。



SH57とNH4との接続部分
⇒ 拡幅工事はまだ未着工



オラガダム交差点の北側部分における拡幅工事はほとんど完工



SH57とNH45との接続部分
(ROB)
⇒ 国道当局(NHAI)からのNOCの発行待ち

SH57号線のうち、4車線化されている部分については、18年2月までに6車線化される予定。

Ⅱ . 2016年度活動方針

1. 方針

- 1) 昨年度からの継続案件については、引き続きタミルナドゥ州政府に対し、改善を要望する。
- 2) 中央政府所管の「税関オペレーション改善」および「マルチエントリーパス発行の実現」については、州政府のみならず中央政府（税関、FRRO）に対しても要望する。
- 3) 新規の課題についても議論し、建議書に盛り込むべき案件が抽出された場合は、建議項目に追加する。
- 4) 個別具体的なビジネス上の障壁・問題が発生した際には、随時、州政府等に対し問題解決を要請する。

Ⅱ . 2016年度活動方針

2. 具体的な道路・港湾インフラ案件＜道路＞

チェンナイ市周辺の主要道路と港湾・工業団地等とのコネクティビティを向上させることは、日系企業のビジネスのみならず地域全体の産業競争力強化にも資する。CBIC(チェンナイ・バンガロール産業回廊)構想を実現するうえでも必要不可欠。

- 1) SH57の全線4～6車線化(特に、NH4との交差、NH45との交差付近を優先)
- 2) オラガダムフライオーバー下の側道および交差点の整備
- 3) Outer Ring Road[フェーズⅡ]の完工(16年9月完工予定)、Northern Port Access Roadの土地収用(17年2～8月土地収用完了予定)

Ⅱ . 2016年度活動方針

2. 具体的な道路・港湾インフラ案件<道路>

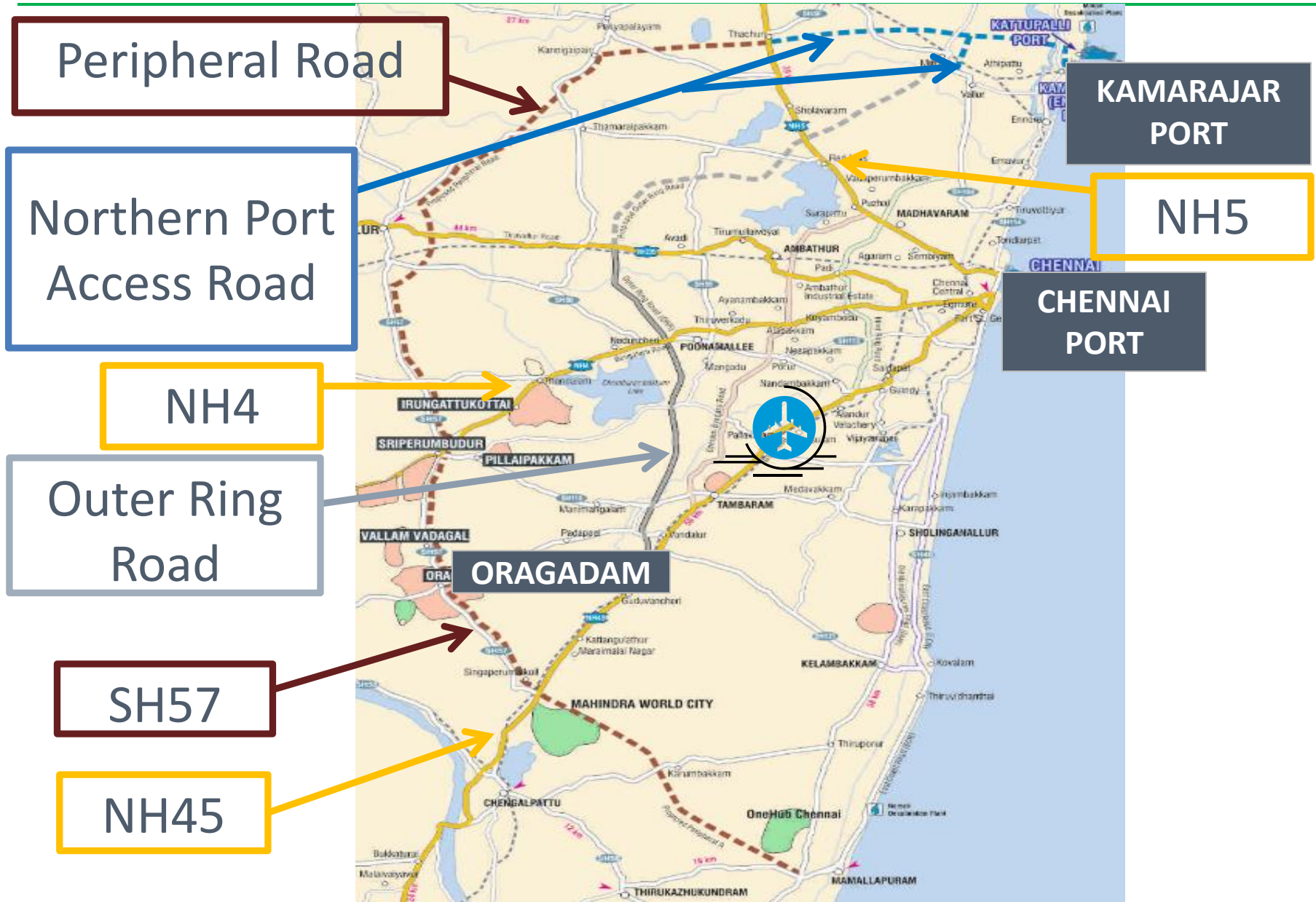
<中長期的課題>

- 1) Northern Port Access Roadの完工
- 2) Peripheral Roadの着工

<新規の課題>

- 1) Sri CityおよびMahindra Industrial Park Chennai (開発中)につながる国道5号線(NH5)ならびに州道の整備

(補足) 主な道路整備プロジェクト



Ⅱ . 2016年度活動方針

2. 具体的な道路・港湾インフラ案件<港湾>

- 1) 税関のオペレーション改善(オンライン申請システム、ルール変更の周知徹底、税関職員の増員等)≪主管官庁は税関≫
- 2) チェンナイ港周辺の混雑解消に向けた港湾内外のオペレーション改善(港湾の24時間運用、ゲート利用の簡略化、トレーラー用駐車場の建設等)
- 3) 外国籍港湾事業者に対するマルチエントリーパスの発行≪主管官庁はFRRO≫
- 4) カマラジャール港サービス改善(①「うねり」対策 [Additional Berth建設] の状況確認、②同港ゲート前踏切の架線嵩上げ・撤去、③港内車両一時保管ヤードにおける完成車への塗料付着の問題解決)

Ⅱ . 2016年度活動方針

3. 手法

- 1) 州政府向け建議書の作成および提言
- 2) インド日本商工会 (JCCII) 建議書の共同作成
- 3) 中央政府 (税関、FRRO) 所管事項については、委員会関係者がデリーに赴き、JCCII、大使館、印商工省 ジャパン・プラス等と共に、直接要望を行う。あわせて、チェンナイのインフラ案件についても印商工省産業政策促進局 (DIPP) に対し要望する。
- 4) 総領事館と州政府との協議 (JWC) における要望
- 5) TNIPP (Tamil Nadu Investment Promotion Program) フェーズⅡの案件としてレイズいただくよう日印両政府に働きかけ

Ⅲ. 会員の皆様へのお願い

貴社のビジネス上、道路港湾関係のインフラ案件でお困りのことがありましたら、ぜひ情報をお寄せください！

当委員会の議題に取りあげさせていただきます。



【意見・要望のご連絡先】

JCCIC事務局（JETROチェンナイ事務所内）

- » 担当：石井照之、山浦崇
- » 電話：044-3927-0100（代表）
- » E-mail address: jccic.in@gmail.com